# 送電線　夢×未来＝自立

Challenge Now!!「体験や交流」を通して未来に向けて「自立」する力を

令和５年７月２０日　２号

## １学期　７１日間の成長を実感しよう

４月７日（金）から始まった１学期が終わります。子供たちは７１日間、心も体も大きく成長しました。

校舎内では、気持ちのよいあいさつがこだましています。一生懸命苦手なことに挑戦している友達には「かんばれ」の声援を、上手くいかず失敗してしまった友達には「どんまい」の励ましの言葉を投げかけています。上陽小学校の「リーダー」として活躍する６年生、来年のリーダーとして力を蓄えている「サブリーダー」の５年生の姿はまぶしいほどです。

上陽小学校の子供たちは、最上位目標である『夢×未来＝自立』に向かって「課題解決への意欲や粘り強さ（見えない学力＝非認知能力）」を身に付けようと日々、成長しています。人は、いくら他人に言われても、自分が変わろうと思わなければ変わることはできません。学校は、教職員はそのサポートをする存在です。子供たちが「本気」になるためのサポートをこれからも全力で続けていきます。ご家庭でもこの１学期に子供たちができるようになったこと、成長したことを共有し、実感していただけるとありがたいです。

## 未来に向けて学校も始動　「チーム担任制」？

学校は今、SDG’s、Society5.0、GIGAスクール構想等、教育の大きな転換期を迎えています。今までの教育を見直し、令和の日本型学校教育を創造することが強く求められています。こうした状況の中、子供たちや保護者、社会の多様なニーズに応え、未来に向けて「自立した子供たち」を育成するために、新しい発想で学校改革に挑戦する必要があります。そこで、教員が経験年数や年齢にかかわらず、どの世代の教員も自分の専門性を十分に発揮しながら、主体的に職務に当たれるような体制を新たに創っていくことが重要だと考えています。具体的には、今まで行われてきている１学級１担任という固定担任制を見直し、学年の複数の教員がチームを組んで学年全体や学年ブロックを担当し、子供たちにとって最適な対応ができるような仕組みである「チーム担任制」の導入を図りたいと考えています。

令和５年度は、<u>各学年でできることから実施</u>し、職員会議や校内研修等で運営方法を共有しながら、<u>令和６年度に向けて緩やかな実施</u>を目指したいと考えています。

今年度行っている具体的な取組については以下のとおりです。

□学年ブロック（１・２年ブロック　３・４年ブロック）による校外学習の実施
□１組・２組による合同授業の実施
□授業交換の実施

今後、「チーム担任制」について継続してお伝えしていきますのでよろしくお願いします。

◆上陽小ＨＰでは、学校の様子や日々の子供たちの活動、見えない学力（非認知能力）の育成等をお知らせしています。右のＱＲコードからアクセスしていただき、どうぞご覧下さい。

上陽小ＨＰのＱＲコード